

# 2018 会 報

第51巻 第3号 (通算第145号) 2019.1.1

## 学術研修会のご案内

- 平成31年1月の研修会 伝達講習会 課題講習5単位  
日 時：平成31年1月20日(日) 午後1時30分～4時30分  
テーマ：運動器疾患における疼痛の評価と徒手療法  
伝達者：船越啓太郎・本田善浩 先生  
両先生はいずれも東京都支部執行委員です  
会 場：かつしか シンフォニーヒルズ 別館5Fレインボー  
※終了後は支部新年会です
- 平成31年4月の研修会 課題講習3単位  
日 時：平成31年4月21日(日) 午後1時30分～4時30分  
テーマ：脊柱管狭窄症の病態と治療  
講 師：岡崎 廉太郎(おかざき れんたろう)先生 医師  
さいたま日赤病院 整形外科  
会 場：かつしか シンフォニーヒルズ 別館5Fレインボー  
※研修会終了後は定時支部集会です

## 新年会のご案内

厚生部 石田一利

厚生部では、平成31年1月20日の伝達講習会后、恒例の新年会を開催します。  
日時・会場は下記の通りです。是非、会員皆様のご参加をお願いいたします。

日時：平成31年1月20日(日) 午後5時～7時まで

会場：「千年の宴」 ユアエルム青戸 3 番街店 ☎03-3838-3788

（京成青砥駅徒歩 2 分、講習会場に行く途中）

参加される方は、午後 4 時 45 分に、伝達講習会場（かつしかシンフォニーヒルズ 別館 5 F レインボー）のロビーに集合してください。会場までご案内します。

会費：3,000 円（支部より補助が出ています）

当日、会場にて申し受けます。

申込み：平成 31 年 1 月 15 日（火）まで、

午後 7 時～8 時までの間に、下記の電話へお願いします。

日中は仕事に出ていますので、対応不可です。

連絡先：石田（☎0463-36-0535）

## 第 68 回日本理学療法学会は長崎県諫早市で開催

### 皆さんで参加しましょう

日時：平成 31 年 5 月 24 日・25 日・26 日

テーマ：長寿社会における医療・介護

～積極的な社会参加へ 私たちの役割～

会場：諫早観光ホテル 道具屋

〒854-0004 長崎県諫早市金谷町 87

電話番号 0957-22-3360

内容：特別講演 1 題 分科会 2 題、会員演題発表

会費：8,000 円

連絡先：学会事務局 西口政男

〒854-0063 長崎県諫早市貝洲町 3015

電話番号 0957-25-1150

## 委員会報告

### 運動療法機能訓練技能講習会

委員長 讓矢正二

講習会は今年も神奈川県支部担当で開催中です

期間：平成 30 年 7 月 14 日から平成 31 年 1 月 13 日

会場：平塚及び伊勢原駅周辺

参加者：32名 うち東京都からは5名の参加

現在、全員、2月の認定試験に向けて頑張っています。

## 各部報告

【庶務部】 部長 石田一利

7月以降の庶務部の活動を報告します。庶務部の活動としては、

- ①会員の異動管理
- ②協会本部、地方会、東京都などとの文書の授受、その処理
- ③支部公文書の作成、各部発送文書の住所タックシールの作成
- ④支部集会、執行委員会、三役会などの開催準備
- ⑤認定登録制度の登録更新事務処理、課題講習会の開催準備
- ⑥会計部の決算処理への協力
- ⑦学術部、研修会場の確保、開催案内の作成、発送
- ⑧協会事業への要望とりまとめなどをおこなっています。

3月には、支部集会・研修会の開催案内を出しますので、支部会員の皆様の出席をお願いします。支部集会・研修会は、4月21日を予定しています。

【渉外部】 部長 高野和男

平成30年12月までの活動について報告します。まず、東京都支部ポスターを一部を変更いたしました。これは組織部と共に、より一層の当会についての理解と入会を促すものいたしました。東京都支部ホームページにアップしていますのでご覧ください。つ

ぎに継続して行っている作業として、ホームページの更新と当支部への問い合わせEメールへの対応、支部会報の電子版を配信いたしました。また。最近では東京支部以外の会員も認定単位取得のため東京支部の研修会への参加が見られ、ホームページを利用しているようです。以上報告いたします。今後とも渉外部の活動にご協力をお願いします。

【学術部】 部長 杵鞭勝彦

1. 平成30年度学術部研修会の報告および予定

○平成30年4月の研修会

課題講習3単位

日 時：4月22日（日）

13時30分～15時

テーマ：「摂食・嚥下の基礎知識」

講師：田辺満理先生 言語聴覚士

東京山手メディカルセンター

会場：かつしか シンフォニーヒルズ 別館5Fレインボー

※研修会終了後は定期総会と診療報酬改定に伴う説明会

○7月の研修会 課題講習3単位

日 時：平成30年7月22日（日）

13時30分～16時

テーマ：認知症とその関わり方

講師：山田 実 先生

筑波大学大学院

人間総合科学研究科 准教授

会場：かつしかシンフォニーヒルズ

○9月の研修会 課題講習3単位

日時：平成30年9月30日（日）

13時30分～16時

テーマ：コグニサイズの理論と実技

講師：川崎一幸先生

はなみずきホーム

熊谷まり子先生

(株)チリッシュトラスト

デイサービス部門

会場：かつしかシンフォニーヒルズ



コグニサイズ研修会風景

○12月の研修会イブニングセミナー

認定課題講習2単位

学術、保険、組織部の三部合同研修会

日時：12月1日(日)16時～20時

会場：東京都障害者福祉会館議室

講師及び内容

第一部 学術部

寺島政博 「公共施設における高齢者のマッサージの実技」

杵鞭勝彦 「足関節における東洋医学的手技療法」

讓矢正二 「足関節に対する手技療法」

本田善浩 「痛みの評価」

川崎一幸 「介護施設における機能訓練指導員の役割」

土屋光恵 「医療機関に関するリスクマネジメント」

第三部 組織部

会員活動交流会（文化、芸術、軽食）



学術部研修会風景 活動交流会風景

今後の予定

○平成31年1月の研修会

伝達講習会 課題講習5単位

日時：平成31年1月20日(日)

13時30分～16時30分

テーマ：痛みの評価と包括的リハビリテーション

伝達者：船越啓太郎・本田善浩 先生  
会場：かつしかシンフォニーヒルズ

別館5階レインボー

○平成31年4月の研修会

課題講習3単位

日時：平成31年4月21日（日）

13時30分～15時

テーマ：脊柱管狭窄症の病態と治療  
講師：岡崎 廉太郎 先生 医師

さいたま日赤病院 整形外科  
会場：かつしか シンフォニーヒルズ 別館5階レインボー

※研修会終了後は定時支部集会

その後はすべて未定

7月、10月、11月、1月に  
研修会を予定しています。

## 2. 全国理学療法指導者講習会の件

日時：平成30年10月28日(日)

9時から16時30分

会場：広島大学病院

テーマ：痛みの評価と包括的リハビリ  
テーション

講師：広島大学病院診療支援部

リハビリテーション部門 3名

※東京都支部より船越・本田先生が  
推薦参加

平成31年1月20日に伝達講習会  
開催予定

## 3. その他

### ①関東地方学会開催予定

平成32年の秋頃に東京支部の担当  
にて開催予定

### ③学術部会は年5回開催しております。

### ④今年度も以下のメンバーで活動し ていきますので宜しくお願いしま す。

杵鞭、譲矢、熊谷、麻生、愛甲、  
砂野、佐藤、船越、

### ⑤次回の部会は4月21日を予定しま す。

※学術部に対するご意見・ご要望をお  
待ちしてます。宜しくお願いします。

【組織部】 部長 本田善浩  
これまでに行った活動は、以下の通  
りです。

### ●学術、保険、組織部合同イブニング セミナーに於いて会員交流会を開

催しました。有志の先生によるシル  
バー川柳や小話、ピアノ伴奏での歌  
など、短い時間でしたが、楽しく過  
ごせました。

### ●各養成校・盲学校への会員勧誘ポス ターの作成と発送を渉外部と合同 で行いました。

### ●組織部会の開催。適宜開催しました。 会員の皆さん、御意見・御要望等、 ありましたら、どうぞお知らせくだ さい。

【保険部】 部長 寺島政博  
12月1日、毎年恒例の学術部・組織部  
と合同で行われるイブニングセミナ  
ーに今回も参加しました。

### ①職場におけるリスクマネジメン トの紹介

### ②身体拘束・褥瘡に対する取り組みを 含めた介護施設における機能訓練 指導員の業務について

上記のテーマで土屋・川崎の両保険部  
員が発表しました。

今ではどの施設においても医療安全  
は欠かすことのできないテーマ。当然  
私たちの仕事にはリスクはつきもの  
です。例えば医療は「医療を提供する」  
という目的があっても、リスクがある  
からという理由で何も行わなければ、  
リスクも無いがチャンス(医療によっ  
て得られる利益)も無いということに  
なります。リスクは認識してはじめて  
対応し管理することができます。

そのためリスクマネジメントは基本  
的に、リスクを認識し把握することが  
必須となります。リスクに対応し、し

っかりと管理していくためには、リスクを発見する組織的あるいは個人々の五感が欠かせません。

そのため、常にリスクについて学習し、その成果を現場において活用する必要があります。ただリスクの怖い点は、気づかれなければ放置され続ける点です。これからも私自身常に学んで行きたいと思っております。

現在、全病理の中で、介護保険施設に勤務している会員はどれくらいいるのでしょうか？ まだPT等とそんなに報酬上差がなく位地づけられているのが特養やデイサービスにおける機能訓練指導員です。ただ、これらの会員は全病理に入って病院勤務者が得られる認定登録制度の対象にはなっていません。それなのに講習会に参加し、しっかり学習すると言うことは、情報の収集をはじめ、あくまで個人のスキルアップ目的が主でしょうか？ それはとても大事なことです。

当協会において病院勤務者数が確実に減っているのは既定の事実です。今後増える見込みもありません。そうすると自ずと全病理の目指す方向性が見えてきますね。

病院勤務者が認定登録者としてポイントを得ることは必要なことも理解していますが、

ただポイントだけ得れば良いとは思いません。これから病院勤務者にとって、増々厳しい状況を打破して行くには、しっかりと個人のスキルアップを目指しつつ、当協会の活動にも眼を向け積極的に参入していただきたいの

です。

このイブニングセミナーに向けて対応を話し合うため11月25日に部会を開きました。

今後の事業予定としましては、来年度は診療・介護の各報酬の改定はございませんが、常にそれぞれの報酬の情報や話題を収集しまた各保険に対する会員の相談業務にも力を入れて行きたいと思っております。

【会計部】 部長 小瀬洋平

2019年、新しい年を迎え、会員の皆様には、目標に向かって踏み出されたことでしょうか。

会計部からのお知らせです。来年度から、年会費の引き上げが承認されております。その結果として、本部から支部への交付金も増額される見込みです。より充実した事業内容にして参ります。そのためにも、会員の皆様から、ご意見をお聞かせ願えればと思っております。

【厚生部】 部長 石田一利

今年も新しい年が来ました。会員各位の益々の活躍を期待される年だと思います。私事ですが、本年3月末で、現在勤務している病院を定年となります。これからは、若い会員がこの会を担ってほしいと思います。厚生部では、会員の方が多く参加してもらえる行事を考えていきたいと思っております。多くの会員各位の参加をお願い致します。

【広報・出版部】 担当 杉浦幹雄                    た。引き続きのご理解とご協力をお願い致します。  
会報第2号を編集して下さった執行委員の愛甲さんが、産休のため、この号の編集は、私が臨時で担当しました。

## 会 員 の 消 息

(平成 30 年 8 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

◎会員異動（入会・退会）なし

### 平成 30 年度第 3 回執行委員会議事録（抄）

日 時：平成 30 年 12 月 9 日（日）

13：30～16：30

場 所：かつしかシンフォニーヒルズ ローレル会議室（2F）にて

出席者：支部長：杉浦

副支部長：小瀬、譲矢

執行委員：石田、高野、川崎、寺島、本田、杵鞭、土屋、佐藤（秀）、

検査役：田口

<議 事>

○定足数の確認

○支部長のあいさつ

1 各部及び委員会の活動報告

各部の部長より、7月8日以後の執行委員会、支部集会以降の活動報告があった。

2 平成 30 年度事業執行について

年度末までの 30 年度の事業執行について、各部の部長より報告があり、検討した。

3 新年度の事業計画について、各部の部長より報告があり、検討した。

4 来年度の定時代議員総会（長崎県諫早市）への対応、協会事業への要望について検討した。

5 その他

①杉浦支部長より、理事会の審議内容についての報告があった。

②杉浦支部長より、本部からエビデンス収集について、本部から協力依頼があったことについての報告があった。

③杉浦支部長より、来年度の技能講習会の開催見込み、非会員の課題講習会参加費の値上げについて（3000円を4000円とする）の報告があった。

④杉浦支部長より今後の行事予定の説明があった。

（2020年までは、ほぼ確定、2021年以降は、本部の希望）

第5回関東甲信越地方学会	東京にて	2020年秋
第68回日本理学療法学会（2019年）		長崎県諫早
第69回日本理学療法学会（2020年）		愛知県名古屋市
第70回日本理学療法学会（2021年）		北海道
第71回日本理学療法学会（2022年）		広島
第72回日本理学療法学会（2023年）		関東

エビデンスデータ（技能認定登録者の治療効果データ）  
集積のお願い

支部長 杉浦幹雄

標記の件は、診療報酬及び介護報酬算定上の要望について、厚生労働省よりデータ集積の指摘を受け、本協会が今年度より取り組んでいることです。10月18日、平野協会長、青柳保険局長が、厚生労働省担当部局（医療課、老人保険課及び振興課）に、このデータ（第一次集計分）を提示して、要望活動をおこなってきました。厚生労働省担当官とは、この提出したデータをもとに、これまでの要望より長時間にわたり、建設的な協議ができましたが、担当官より、さらに多くのデータを集積し、再度の要望をおこなうようにとの具体的な指摘を受けました。（要望活動の内容は、広報233号の保険局報告を参照）

このため、本部、地方会、支部が一丸となって、技能認定登録者が日ごろ行っている治療効果のデータを集積して、厚生労働省に届けることが出来るように、この取組に対し、支部会員の皆様のご協力をお願いします。

〈具体的な方法〉

- 1、対象は、運動療法機能訓練技能講習会の技能認定登録者に限ります。
- 2、疾患別リハの脳血管疾患、廃用症候群、運動器で、過去6か月間に、新規でリハ開始になったケースのBarthel Indexまたは、FIMを、リハ開始時前、中間、終了時または現在別に、データを検索する。



例) ケースN○1 70歳 女 左大腿骨頸部骨折

平成28年4月1日受傷 手術：平成28年4月3日

BI：4月5日 50点 5月6日 75点 6月10日 90点

- 3、デイサービス等の個別機能訓練においても、過去6か月間に、新規で個別機能訓練が開始になったケースの「高齢者日常生活自立度」を、機能訓練開始前、要介護認定更新時、現在別に市町村がおこなう要介護認定の審査会資料（ケアプラン作成資料）から、データを検索する。

例) ケースN○2 82歳 女 脳梗塞 平成26年10月1日発症

要介護2 認定日：平成27年3月1日

障害高齢者日常生活自立度

初回認定時：A1 初回更新時：A1 2回目更新時：J1

このようなデータの集積に、東京都支部としても本部に協力したいと思います。できるだけ多くのサンプルを集め、厚生労働省への要望に反映させたいと思います。支部会員の協力を求めます。ぜひ協力してください。データ収集に協力して頂ける方は、支部長・杉浦に連絡をお願いします。

連絡先 杉浦幹雄

住所：練馬区北町3-17-11-401

Eメール：ICG14776@nifty.com

## ご意見・ご感想・投稿原稿

全病理 東京都支部

病院・施設名	
氏名	
宛先部局	学術・庶務・渉外・組織・厚生・保険・会計・広報

\* 必要事項を○で囲んでください。また、この用紙はコピーしてご利用下さい。


【宛先】支部事務局 杉浦 幹雄

〒179-0081 東京都練馬区北町 3-17-11-401

Eメール：ICG14776@nifty.com

公益社団法人 全国病院理学療法協会 東京都支部

支部長：杉浦幹雄

編集：杉浦 幹雄

《HPアドレス》 <http://home.c07.itscom.net/z-tokyo/>